

議員提出議案第 2 号

垂直離着陸輸送機 C V 2 2 オスプレイの横田基地配備に関する意見書

上記の議案を提出する。

平成 2 5 年 9 月 2 0 日

提出者	瑞穂町議会議員	原	成	兆
賛成者	〃	谷	四男	美
	〃	近	藤	浩
	〃	森		亘
	〃	青	山	晋
	〃	尾	作	武夫
	〃	小	池	信一郎
	〃	小	野	芳久
	〃	大	坪	国広
	〃	小	川	龍美
	〃	高	水	永雄
	〃	小	山	典男
	〃	下	野	義子

(提案理由)

垂直離着陸輸送機 C V 2 2 の横田基地への配備検討の撤回を、政府は米国政府に対し、また、東京都は政府に対し、強く働きかけを行うよう求めるため、本案を提出する。

## 垂直離着陸輸送機 C V 2 2 オスプレイの横田基地配備に関する意見書

平成 2 5 年 7 月 2 9 日、米太平洋空軍司令官は記者会見の中で「日米政府間において、日本における垂直離着陸輸送機 C V 2 2 オスプレイの配備先に、横田基地を有力な候補地として協議中である」と発言した旨が報道された。また、これに対し、都知事からは「政府からの連絡のない段階で何も話すことができない」とする見解が示された。

横田基地は周辺 5 市 1 町だけでも 5 1 万人が暮らす市街地であり、万が一航空機事故が発生すれば、甚大な被害が及ぼされる地域である。また、周辺住民は、長年にわたって航空機騒音に悩まされ、航空機の墜落や落下物などの不安を抱えながら生活している状況にある。とりわけ、わが町は滑走路の延長線上に位置しており、その影響を最も被る自治体である。

今般の報道内容が事実であるとするならば、横田基地配備が候補地として検討されていること自体、大変遺憾であり、瑞穂町議会として到底看過することができないものではない。

したがって、政府は、垂直離着陸輸送機 C V 2 2 オスプレイの横田基地への配備検討の撤回を米国政府に、また、東京都は政府に対し、強く働きかけを行うよう求めるものである。

以上、地方自治法第 9 9 条の規定により意見書を提出する。

平成 2 5 年 9 月 2 0 日

東京都西多摩郡瑞穂町議会

内閣総理大臣  
防衛大臣  
外務大臣  
防衛省北関東防衛局長  
東京都知事

宛